

取扱説明書  
A01HW



## はじめに

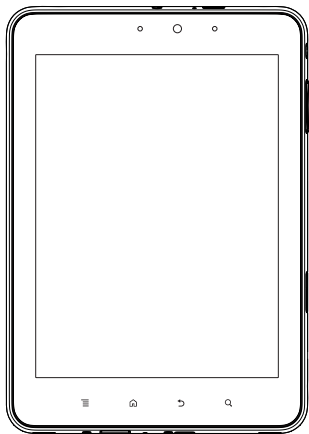
この度は、AO1HW（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

## ご利用いただくにあたって

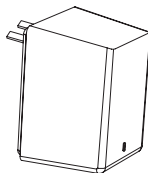
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

## お買い上げ品の確認

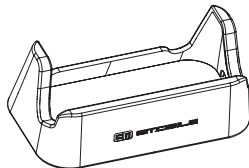
お買い上げ品には、A01HWと付属品が同梱されています。次の製品がすべてそろっていることをご確認ください。



A01HW



ACアダプタ



クレードル

- A01HWかんたんガイド
- USBケーブル
- 本体保証書
- ACアダプタ保証書

### ■ お知らせ

- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 本書の本文中においては、A01HWを「本機」と表記しています。また、microSDカードおよびmicroSDHCカードを「microSDカード」と表記しています。

## 携帯電話・PHS端末のリサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（連絡先、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

Li-ion

# 目次

■ はじめに.....	1
■ ご利用いただくにあたって.....	1
■ お買い上げ品の確認.....	2
■ 本書の検索方法／見かた.....	7
■ 安全上のご注意.....	10
■ ご利用上のお願いとご注意.....	16
■ 注意事項.....	19
■ Bluetooth およびワイヤレスLAN(無線LAN) 使用 に関するご注意.....	19
■ ワイヤレスLAN 利用時のセキュリティに関する ご注意.....	23
■ 免責事項について.....	24
■ 著作権に関するお願い.....	24
■ 商標・その他.....	25
■ 輸出管理規制について.....	26

<b>1</b> <b>ご使用前の確認</b>	
各部の名称と機能.....	1-2
microSDカード.....	1-4
充電する.....	1-5
本機とパソコンなどの外部機器を接続する.....	1-7
ディスプレイの使いかた.....	1-7
電源を入れる／切る.....	1-9
ホーム画面について.....	1-11

アプリケーション画面について.....	1-15
本機の状態と通知について.....	1-17
通知音、バイブレーションなどを設定する.....	1-19
画面の明るさを調整する.....	1-20
文字を入力する.....	1-20
本機内やウェブページの情報を検索する.....	1-30
最近使用したアプリケーションを起動する.....	1-32
画面ロックを使う.....	1-32
本機をリセットする.....	1-33
強制パワーオフ.....	1-34

## 2 連絡先の管理

連絡先を登録する.....	2-2
連絡先を確認／編集する.....	2-3
連絡先を利用する.....	2-7

## 3 オンラインアカウントの管理

本機にアカウントを設定する.....	3-2
アカウントと同期の設定をする.....	3-3
アカウントを削除する.....	3-4

## 4 SNS (ソーシャルネットワーキングサービス)

SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) に ついて.....	4-2
Google トークを利用する.....	4-2

## 5 メール

メールについて .....	5-2
Gmailを利用する .....	5-2
Eメールを利用する .....	5-3

## 6 接続

インターネットへ接続する .....	6-2
Wi-Fiを使って接続する .....	6-2
VPNに接続する .....	6-5
ブラウザを利用する .....	6-7
Bluetooth機能を利用する .....	6-13

## 7 Googleマップ

Googleマップを利用する .....	7-2
位置情報を有効にする .....	7-2
Googleマップを表示する .....	7-3
興味のある場所を検索する .....	7-5
経路を調べる .....	7-5
Google Latitudeを利用する .....	7-6
Googleマップナビを利用する .....	7-7
プレイスを利用する .....	7-8

## 8 カメラとマルチメディア

カメラを利用する .....	8-2
ギャラリーを利用する .....	8-5
YouTubeを利用する .....	8-8
音楽を利用する .....	8-10
本機の内部SDカードとmicroSDカードを外部 メモリとして利用する .....	8-14

## 9 その他のアプリケーション

カレンダーを利用する .....	9-2
ニュースと天気を調べる .....	9-5
時計機能を利用する .....	9-6
電卓機能を利用する .....	9-8
Androidマーケットを利用する .....	9-9
アプリケーションを管理する .....	9-11
ダウンロード .....	9-12
Adobe Reader .....	9-12
音声レコーダー .....	9-13
ゲームで遊ぶ .....	9-14
その他のアプリケーション .....	9-14

## 10 本機の設定と管理

本機の設定を変更／確認する .....	10-2
ワイヤレスとネットワークの設定 .....	10-2
音の設定 .....	10-3
画面設定 .....	10-3
位置情報とセキュリティの設定 .....	10-4
アプリケーション設定 .....	10-4
アカウントと同期の設定 .....	10-5
プライバシーの設定 .....	10-5
SDカードと端末容量の設定 .....	10-6
言語とキーボードの設定 .....	10-6
音声入出力の設定 .....	10-7
ユーザー補助の設定 .....	10-8
日付と時刻の設定 .....	10-8
端末情報 .....	10-9

## 11 付録

初期値一覧 .....	11-2
故障かな？と思ったら .....	11-7
GPL書面によるオファー .....	11-9
主な仕様 .....	11-10
保証とアフターサービス .....	11-11
お問い合わせ先 .....	11-12

## 本書の検索方法／見かた

### 検索方法

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

#### ■ 目次から

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

### 本書の説明の見かた

本書では、P.9のように機能やサービスについて説明しています。

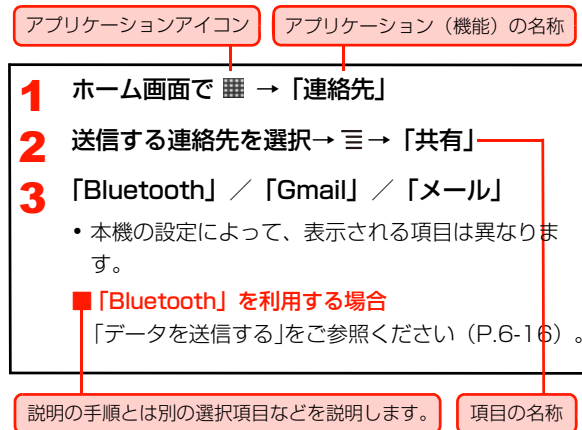
操作手順やメニューの説明は、次のようなルールで記載しています。

#### ■ 項目／アイコンなどを選択する操作手順の説明

本書では、画面上のメニュー項目／アイコンなどを直接タップする操作を、次のように表記しています。

- ・「(項目などの名称)」
- ・「(項目などの名称)」をタップ

例として、ホーム画面のアプリケーションアイコンからアプリケーション（機能）を呼び出す場合は、次のように記載します。





## ■ メニューの説明

機能の設定や操作中に☰などを押して呼び出す画面の項目のことを「メニュー」と呼びます。また、画面や項目上をロングタッチすると、その画面や項目で操作できるメニューが表示されることがあります。

本書ではメニューを表示する説明を主に☰を押す操作で次のように記載します。

### マップ画面のメニュー

マップ画面で☰を押すと、次のメニューが表示されます。

項目	説明
検索	興味のある場所を検索します。

メニューの表示項目

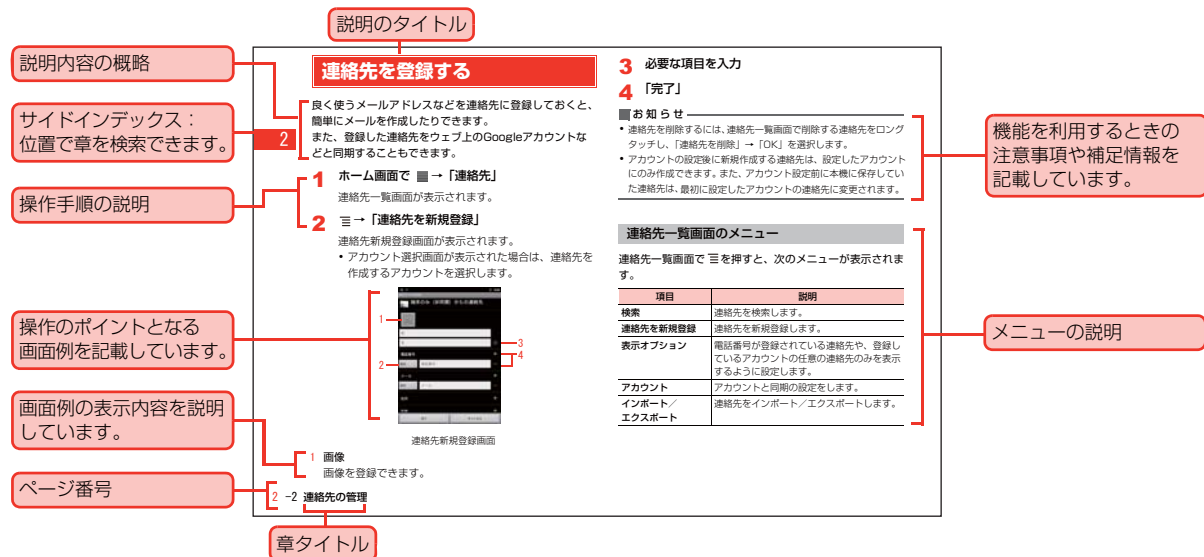
項目の説明

## ■ 長押し／ロングタッチの説明

🔍などのキーや👉などを、約1秒以上押すことを「長押し」と呼びます。

また、画面上のアイコンや項目を、約1秒以上押すことを「ロングタッチ」と呼びます。

## ■ ページ内の記載内容





- 本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

## 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要に応じてご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話や通信が困難となり、お客さま、または第三者の方が受けられた損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### ■ 絵表示の説明








絵表示とその意味は次のとおりです。内容をご理解の上、本文をお読みください。

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。









誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■ 絵表示の意味







   	してはいけないことを表しています。
 	しなければならないことを表しています。
	気をつける必要があることを表しています。

## AO1HWの取り扱いについて

### 危険

-  分解、改造をしないでください。なお本機の改造は電波法違反になります。
-  直射日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
-  濡れた手で触らないでください。
-  浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
-  コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。
-  強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

### 警告

-  必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
-  車両の運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。
-  歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。
-  航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
-  植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
-  引火ガスが発生する場所では、必ず事前に電源をお切りください。ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火ガスが発生する場所では本機の電源を切り、充電もしないでください。

**!** 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。


**!** 医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。


- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- 高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。


※ 影響を受けるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。

**!** 本機について、次のことをお守りください。**発熱、発火、破裂や感電の原因になります。**

- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
- ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
- 本機に無理な力を加えないでください。

 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合には、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切ってください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。煙が出なくなったことを確認して、お問い合わせ先にご連絡ください。

 万一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

 落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

## ⚠️ 注意

⊘ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。

⊘ 自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。安全走行を損なうおそれがあります。

⚠️ 長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

❗ 故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。

⚠️ 小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。  
間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。

⊘ クレジットカードなどを本機に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

❗ 皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

本機は以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。

使用箇所	材料、表面処理
外装ケース	PC+20%GF、塗装
リアカバー	PC+ABS、塗装
microUSB端子／充電端子 ／イヤホンマイク端子	銅合金、金メッキ
USB端子	銅合金、金メッキ
ディスプレイ表面	ガラス、裏面印刷
サイドキー／電源キー microSDカードスロット カバースクリュー	PC+TPU、塗装
カメラレンズ	PC、裏面印刷
microSDカードスロット	銅合金、金メッキ
スクリーン回転ロック	PC

❗ microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSDカードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外さないでください。急に指を離すと、カードが飛び出し危険です。

## ACアダプタの取り扱いについて

### ⚠ 危険

❗ ACアダプタについて、次のことをお守りください。  
発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

- お客様による改造や分解・修理はしないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
- 濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

### ⚠ 警告

⊘ このACアダプタを使用できるのはAO1HWのみです。本機以外の機器で使用しないでください。ください。

❗ 付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。



煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、お問い合わせ先にご連絡ください。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。

ACアダプタ：100-240V



電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。



濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

- ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- ACアダプタに針金などの金属を差し込んだりしないでください。
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。

- 落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本機の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 長期間使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。

## 注意



ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



火災や感電の原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 周囲温度0℃~40℃、湿度5~90%の範囲でご使用ください。
- ほこりの多い場所に置かないでください。
- 落下させたり衝撃を与えないでください。
- 重いものを載せないでください。
- 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 布などでくるまないでください。
- 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。
- 乳幼児の手の届かない所に保管してください。

## USBケーブルの取り扱いについて

### 危険



USB ケーブルについて、次のことをお守りください。発熱、発火や感電の原因になります。

- 分解、改造しないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
- 濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

### 警告



付属のUSBケーブルを使用できるのは、AO1HWのみです。これ以外の機器では使用しないでください。



次のことをお守りください。発熱、発火や感電の原因になります。

- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。



- 端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
- 雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。

**!** 小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教え、また、使用中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。

**!** 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

**⊘** 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。

**!** USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

**⊘** USBケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。

## ご利用上のお願いとご注意

### 共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。

- 汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類等に包んで持ち運ばないでください。湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

## A01HW

- 使用中に本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
- お客様ご自身で本機に登録されたデータやアドレス帳などは、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- カバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
- 本機を直射日光の当たる所に放置しないでください。変色を起こす場合があります。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本機の上に書類などを載せないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶついたり落としたりするなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。

## ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなる場合がありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、コネクタ、端子、プラグを変形させないでください。

## カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条令（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

## 外部接続端子／イヤホンマイク端子 ／カードスロット

- 外部接続端子やイヤホンマイク端子、およびmicroSDカードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。それらが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。
- microSDカードスロットにはカバーがあります。使用していないときは、カバーを閉じてください。
- ケーブルを強く引っ張らないでください。指定された以外の方法でケーブルを取り付けたり、取り外したりしないでください。

## 液晶表示

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面のタップ操作は、指を使ってください。鉛筆やシャープペンシルなどの先のとがったものは、使わないでください。
- 画面や本体に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがあります。故障ではありません。

## 注意事項

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。  
本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。  
無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のご注意」「Bluetooth および無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

## Bluetooth およびワイヤレス LAN(無線LAN) 使用に関するご注意

本機の使用周波数帯は、電子レンジなどの家電製品、産業・科学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用される免許が必要な移動体識別構内無線局、免許を必要としない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」）が利用しています。

1. 本機を使用する前に、その周囲で「他の無線局」が利用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合、直ちに使用場所を変更するか、電源を切るなど電波干渉を解消するように対処してください。

## 周波数帯域について

Bluetooth およびワイヤレスLAN搭載機器が使用している周波数帯は、本機に以下の表記で記載されています。

2.4FH1/DS4/OF4

2.4：周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。

FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。

1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

■■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 本機のBluetooth 通信機能には、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetooth を使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本機のBluetooth機能のバージョンとプロファイルは以下のとおりです。

対応バージョン	Bluetooth標準規格Ver.2.1+EDR準拠※1
出力	Bluetooth標準規格Power Class2
対応プロファイル※2	OPP：Object Push Profile A2DP：Advanced Audio Distribution Profile AVRCP：Audio/Video Remote Control Profile HSP：Headset Profile HFP：Handsfree Profile PBAP：Phone Book Address Profile

- ※1本機を含めすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGの規定に基づいた適合試験によってBluetooth標準規格の認証を取得していますが、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- ※2 Bluetoothの通信手順（プロトコル）を製品の特性ごとに標準化したものです。

## 良好な通信のために

- 他の Bluetooth機器との接続は、見通し距離約10m以内で行ってください。本機と他の Bluetooth機器との間に障害物があると、接続距離は短くなります。また、ご使用の環境（壁や家具など）や建物の構造によっても接続距離は短くなります。  
特に、鉄筋コンクリート製の建物では、間に鉄筋が入った壁があると、上下の階や隣接する部屋どうしても接続できないことがあります。したがって上記接続距離を保証するものではないことをご了承ください。
- 電子レンジ・AV機器・OA機器、デジタルコードレス電話機・ファックス、およびその他の電気製品からは2m以上離して接続してください。特に電子レンジによる影響を受けやすいため、必ず3m以上離してください。近くでこのような機器に電源が入っていると、正常に接続できなかったり、テレビやラジオに雑音や受信障害が発生する場合があります。特にUHF や衛星放送の特定のチャンネルでは、テレビの画像が乱れることがあります。
- 放送局や無線機など強い電波を発するものが近くにあり、接続が困難なときは、接続先の Bluetooth機器の場所を移動してください。  
強い電波が周囲にあるときは、正常に接続できないことがあります。

## ワイヤレスLANに関するお願い

電気製品・AV機器・OA機器といった磁気や電磁波を発生している機器の近くでは使用しないでください。

- 磁気や電磁波の影響によって通信状態が不安定になったり、接続できなくなることがあります。特に電子レンジを使用しているときは、影響を受けやすくなります。
- テレビやラジオが近くにあると、これらの機器に雑音や受信障害が発生する場合があります。
- 周囲で複数のワイヤレスLANアクセスポイントが同じチャンネルを使用していると、正しく検索されない場合があります。

## ワイヤレスLANとBluetoothとの電波干渉について

Bluetooth 機器とワイヤレスLAN (IEEE802.11b/g) は、同一周波数帯 (2.4GHz) を使用しています。このため、ワイヤレスLAN機能を搭載した機器の近くでBluetooth通信を使用すると、電波干渉によって通信速度の低下や雑音が発生したり、接続が困難になる場合があります。以下のような方法で対処してください。

- Bluetoothによる無線通信を行う本機およびBluetooth機器は、ワイヤレスLANと10m以上離してください。
- Bluetoothによる無線通信を行う本機および Bluetooth機器を、ワイヤレスLANから10m以内で使用する場合、ワイヤレスLANの電源を切ってください。

## セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth通信機能には、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetoothを使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ワイヤレスLAN 利用時の セキュリティに関するご注意

ワイヤレスLANは、LANケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどのワイヤレスLAN端末とワイヤレスLANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能になるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。

本機は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、取扱説明書およびお使いのワイヤレスLAN端末の取扱説明書を参照してください。

- ワイヤレスLANの仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上でお使いください。

- セキュリティ設定などについて、お客様で対処できない場合には、お問い合わせ先へご連絡ください。
- ワイヤレスLAN機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。



## 免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を失ったために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

## 著作権に関するお願い

- お客さまが本機を利用して撮影したり、インターネットのWebサイトからダウンロードして取得した文章や画像、音楽、ソフトウェアといった第三者が著作権を有するコンテンツについては、著作権法上認められている私的使用目的の複製や引用を除き、著作権者に無断で複製や改変、公衆への頒布を行うことは禁止されています。
- 私的使用目的であっても、実演や興行、展示物の中には、撮影や録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、お客さまが本機を利用して本人の同意なしに肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上など公衆で視聴できる状態にすることは、肖像権を侵害するおそれがあります。
- 本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人人格権などをはじめとする著作権等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることについても同様です。

## 商標・その他

- Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and/ or their counterparts in other nations:


4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,778,338	5,490,165
5,101,501	5,511,073	5,267,261
5,568,483	5,414,796	5,659,569
5,056,109	5,506,865	5,228,054
5,544,196	5,337,338	5,657,420
5,710,784		

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.は、これら商標を使用する許可を受けています。



- イー・モバイル及びEMOBILEの名称、ロゴはイー・アクセス株式会社の登録商標または商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Androidマーケット」、「Androidマーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google Maps」、「Google Latitude」、「Google Checkout」、「Google トーク」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Wi-Fi Certified® とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。
- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」はTwitter, Incの商標または登録商標です。
- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- Wikipedia® はWikimedia Foundation, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、ActiveSync® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- 本書の本文中においては、各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。

Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 Starter、Microsoft® Windows® 7 Home Premium、Microsoft® Windows® 7 Professional、Microsoft® Windows® 7 Ultimateの略称です。

Windows Vistaは、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Businessの略称です。

Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。

- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 輸出管理規制について

海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。

また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。